

国土交通省北陸地方整備局北陸技術事務所 X(旧 Twitter) 運用方針

1. 目的

国土交通省北陸地方整備局北陸技術事務所(以下「当事務所」という。)では、当事務所の災害・防災・雪害等に関する情報や、インフラ DX に関する取り組みについて、X (旧 Twitter)アカウント(以下「当アカウント」という。)を取得し、情報発信を行います。発信を通じ、当事務所の業務について理解を深めていただくことを目的とします。

X(旧 Twitter) を通じた情報発信にあたり、当アカウントの運用方針を以下のとおり定めます。

2. アカウント・ユーザー名・URL

アカウント1 : @hrrsetsugai

ユーザー名 : 北陸雪害対策技術センター

U R L : <https://x.com/hrrsetsugai>

アカウント2 : @hokuriku_dx

ユーザー名 : 北陸 DX 人材育成センター

U R L : https://x.com/hokuriku_dx

3. 発信内容

当事務所に関する以下の情報を発信するものとします。

- (1) 事務所の各種取り組みに関する情報
- (2) 全国の雪に関する道路情報等
- (3) 北陸インフラ DX 人材育成センターに関する情報
- (4) その他、当事務所が必要と判断した行政情報等

4. 発信者:国土交通省 北陸地方整備局 北陸技術事務所

5. 他アカウントのフォロー、リポスト等

当事務所からの発信に対する意見などに対しては、個別に返信はしません。

公式アカウントが確認できる公共機関またはこれに準ずる機関以外へのフォロー、リプライ、リポストは、原則として行いません。

6. 当アカウントのコンテンツ利用について

当アカウントで公開している情報(以下「コンテンツ」という。)は、どなたでも以下の(1)~(7)及び「免責事項」、「禁止事項」に従って、自由に利用できます。コンテンツの利用にあたっては、

本利用ルールに同意したものとみなします。

(1) 出典の記載について

ア) コンテンツを利用する際は出典を記載してください。出典の記載方法は以下のとおりです。

(出典記載例) 出典:国土交通省北陸技術事務所 X

イ) コンテンツを編集・加工等をして利用する場合は、上記出典とは別に、編集・加工等を行ったことを記載してください。また、編集・加工した情報をあたかも国(または府省等)が作成したかのような態様で公表・利用することは禁止します。

(コンテンツを編集・加工等して利用する場合の記載例)

「〇〇調査」(北陸技術事務所)(当該ページの URL)を加工して作成

(2) 第三者の権利を侵害について

ア) コンテンツの中には、第三者(国以外の者をいう。以下同じ。)が著作権その他の権利を有している場合があります。第三者が著作権以外の権利(例:写真における肖像権、パブリシティ権等)を有しているコンテンツについては、特に権利処理済であることが明示されているものを除き、利用者の責任で、当該第三者から利用の許諾を得てください。

イ) コンテンツのうち第三者が権利を有しているものについては、出典の表記等によって第三者が権利を有していることを直接的又は間接的に表示・示唆しているものがありますが、明確に第三者が権利を有している部分の特定・明示等を行っていないものもあります。利用する場合は利用者の責任において確認してください。

ウ) 第三者が著作権等を有しているコンテンツであっても、著作権法上認められている引用など、著作権者等の許諾なしに利用できる場合があります。

(3) 個別法令による利用の制約があるコンテンツ

一部のコンテンツには、個別法令により利用に制約がある場合があります。

(4) 利用ルールが適用されないコンテンツについて

以下のコンテンツについては、本利用ルールの適用外です。

ア 組織や特定の事業を表すシンボルマーク、ロゴ、キャラクターデザイン

イ 具体的かつ合理的な根拠の説明とともに、別の利用ルールの適用を明示しているコンテンツ

(5) 準拠法と合意管轄について

ア) この利用ルールは、日本法に基づいて解釈されます。

イ) 本利用ルールによるコンテンツの利用及び本利用ルールに関する紛争については、当該紛争に係るコンテンツ又は利用ルールを公開している組織の所在地を管轄する地方裁判所を、第一審の専属的な合意管轄裁判所とします。

(6) 免責について

ア 国は、利用者がコンテンツを用いて行う一切の行為(コンテンツを編集・加工等した情報を利用することを含む。)について何ら責任を負うものではありません。

イ コンテンツは、予告なく変更、移転、削除等が行われることがあります。

(7) その他

ア 本利用ルールは、著作権法上認められている引用などの利用について、制限するものではありません。

イ 本利用ルールは、平成27年12月24日に定めたものです。本利用ルールは、政府標準利用規約(第 2.0 版)に準拠しています。本利用ルールは、今後変更される可能性があります。既に政府標準利用規約の以前の版にしたがってコンテンツを利用している場合は、引き続きその条件が適用されます。

ウ 本利用ルールは、クリエイティブ・コモンズ・ライセンスの表示 4.0 国債

(<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/legalcode.ja> に規定される著作権利用許諾条件。以下「CC BY」といいます。)と互換性があり、本利用ルールが適用されるコンテンツは CC BY に従うことでも利用することができます。

7. 免責事項

(1) 当アカウントの掲載情報の正確性については万全を期していますが、当事務所は利用者が当アカウントの情報を用いて行う一切の行為及び利用できなかったことにより被った損害について何ら責任を負うものではありません。

(2) 当事務所は、利用者により投稿された当アカウントに対するリプライ、リポストなどについて一切責任を負いません。

(3) 当事務所は、当アカウントに関連して生じた利用者間のトラブル又はその被った損害について、また、利用者と第三者間との間のトラブル又はその被った損害については、一切責任を負いません。

(4) コメント等の投稿にかかる著作権等は、当該投稿を行った利用者本人に帰属しますが、投稿されたことをもって、利用者は当事務所に対し、投稿コンテンツを全世界において 無償で非独占的に使用する権利を許諾したものとし、かつ、著作権等を行使しないことに 同意したものとします。

(5) 上記の他、当アカウントに関連して生じたいかなる損害についても、当事務所は一切の責任を負いません。

8. 禁止事項

本アカウントに対して、以下の行為はご遠慮ください。

ユーザーの行為が以下のいずれかに該当する場合、アカウントをブロックする場合があります。

また、発信内容に関係のないコメントや、以下の事項に該当すると判断したコメントは、コメントの投稿者に断りなく全部または一部を削除する場合があります。

- (1) 個人情報若しくはそれを類推させるものの掲載又はそれに準ずる行為
- (2) 当事務所又は第三者の名誉、信用を傷つけるもの
- (3) 当事務所若しくは第三者の著作権、肖像権若しくは知的財産権の一部又は全部を侵害するもの
- (4) 法令若しくは公序良俗に反するもの又はその行為に関する情報、写真等を掲載すること
- (5) 他のユーザー、第三者等になりすますもの
- (6) 広告や宣伝目的のもの
- (7) 当事務所の発信する内容に関係のないもの
- (8) Xの利用規約に反するもの
- (9) その他、当事務所が合理的理由により不適切と判断するもの

8. 本運用方針の変更について

当事務所は、利用者への予告なしに本運用方針を変更する場合があります。